



45250-XNCD-K0S0 CIVIC HATCHBACK BRAKE ROTOR(FRONT)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取付け下さいますようお願い申し上げます。

取付け後は本書を必ずお客様にお渡し頂き、製品の説明および取扱い上の注意点をお客様にご説明頂けます様お願い致します。

<重要事項> 『ブレーキパッド・ブレーキローター間における貼り付き』 に関して

1. ブレーキパッドには制動力を高める事を目的に鉄分の含有量が多い材質を使用している場合があります。
2. ブレーキを濡れた状態で長時間放置しておく、鉄分が酸化する事によりブレーキローターとの間で貼り付きが発生し、振動・異音の発生および固着に至る可能性があります。
3. 洗車時はブレーキパッドに水を掛ける事を避け、洗車後に長時間駐車する場合は再度車両を走行させてブレーキ操作を行い、ブレーキパッドとブレーキローターの水分を極力除去して下さい。
4. 降雨時の長時間駐車でも状況によって貼り付きおよび異音・振動が発生する場合があります。
5. 再始動時は急発進を避け、慎重な発進操作を行って下さい。
6. 貼り付きおよび異音・振動が発生した場合は点検を行うか、お近くの販売店にご相談下さい。

▲ 注意

1. 本製品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
2. 交換作業の前に適合車種の確認を行って下さい。本製品は車種毎にテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
3. ブレーキは重要保安部品です。交換作業はお近くのホンダカーズおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた不具合・事故につきましては当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備について十分な知識・経験を持った方を対象としております。経験が無い方のみでの交換作業は怪我や事故または走行中の車両トラブルを招く恐れがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
4. 純正パーツの取付け・取外しは本田技研工業(株)発行のサービスマニュアルに従って行って下さい。
5. 本製品には摺動面を含めた全体に防錆を目的に表面処理がされております。取付け直後は急な制動は避け、通常走行と同様の制動を繰り返すことで表面処理は剥がれます。
6. 交換作業を行う際は関連部品を点検し、異常が有った際はサービスマニュアルに従って交換または修理を行って下さい。
7. ブレーキディスクの交換直後はブレーキパッドとの間に馴染みが出ていない為、一般的に制動力が低下します。馴染むまでは急制動を控え、十分な制動距離を確保して下さい。
8. 本製品の加工・誤使用による不具合または事故等については当社は一切の責任を負いかねます。
9. スポーツ走行等により摺動面に5mm以上の長さのクラックが発生した場合、大変危険ですので必ず交換を行って下さい。
10. 本製品は無制限ブレーキパッドとの組み合わせを想定して設計されております。純正もしくは無制限以外のブレーキパッドとの組み合わせにおいては未確認であり、ジャダーやノイズが発生する場合があります。
11. ブレーキディスクの摩耗限度は片側1mmです。定期的に点検し、摩耗状況やその他異常が無いかをサービスマニュアルに従って点検し、早めの交換を心掛けて下さい。
※スリット深さは1mmなのでスリット形状が確認出来なくなった時が摩耗限度です。

商品についてご質問・ご不明な点等ございましたら下記までお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社M-TEC 商品事業部 国内販売課 TEL. 048-462-3131/FAX. 048-462-3121

【営業時間 10:00~17:00 (土日・祝日・弊社指定定休日を除く)】

<適合車種(型式)>

CIVIC HATCHBACK (DBA-FK7)

CIVIC SEDAN (DBA-FC1)

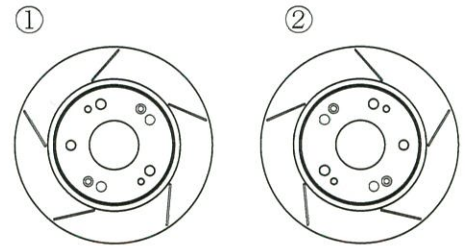
JADE/JADE HYBRID (DBA-FR5・DAA-FR4)

ODYSSEY/ODYSSEY ABSOLUTE (DBA-RC1・DBA-RC2)

STEPWGN/STEPWGN SPADA (DBA-RP1・DBA-RP2・DBA-RP3・DBA-RP4)

VEZEL (DBA-RU1 (TOURINGを除く)・DBA-RU2)

NO.	名称	内容数
1	フロント ブレーキ ディスク (R)	1
2	フロント ブレーキ ディスク (L)	1
3	取付・取扱説明書 (本書)	2P

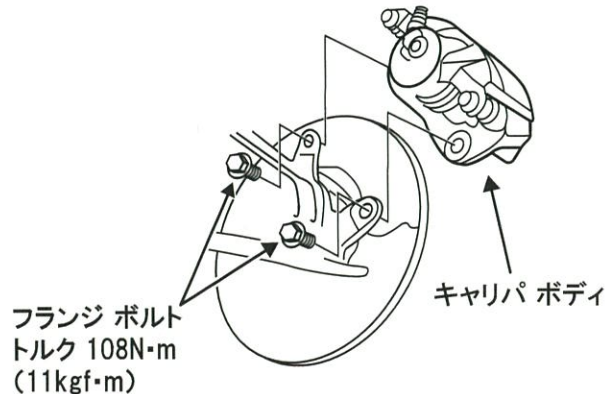


【フロント ブレーキ ディスクの交換】

①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

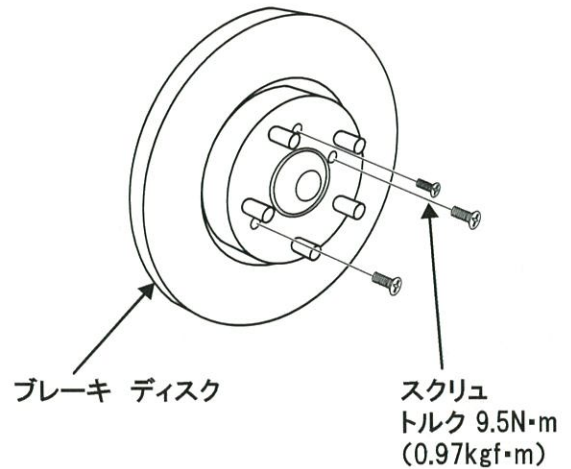
②フロント ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

③ブレーキ キャリパ下側のフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディを持ち上げる。



④キャリパ ボディを針金などで固定する。
※ブレーキホースに無理な曲げが生じない様注意し、他の部品に損傷を与えない様に十分に注意すること。

⑤スクリュを外し、ブレーキ ディスクを取外す。
※ブレーキ ディスクが錆などで固着して外しにくい場合は、8mmボルト2本を均一に締めこんで取外すこと。
※取外しの際はブレーキ ディスクを傾けないこと。



⑥取付けは取外しと逆の手順で行い、ブレーキペダルを踏んでブレーキが作動する事を確認する。
※ブレーキディスク取付け時は、ハブとディスクの合わせ面をそれぞれ清掃してから取付けること。

⑦ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。
※ホイールとブレーキ ディスクの合わせ面をそれぞれ清掃してから取付けること。
※ホイール ナット締付けトルク 108N・m(11.0kgf・m)
※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行って下さい。